



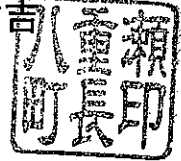


八重瀬町諮問第6号  
平成20年10月17日

八重瀬町公共施設等建設委員会

会 長 金城 敏光 殿

八重瀬町長  
中村 信吉



町庁舎の位置及び敷地の選定について(諮問)

八重瀬町公共施設等建設委員会設置条例第2条に基づき、町庁舎の位置及び敷地の選定について調査、審議して下さるよう諮問いたします。

# 新庁舎建設を審議

八重瀬町、初の委員会

## 住民、一本化求める声も

【八重瀬】二町村合併で誕生した町の行政サービスの拠点となる町庁舎の位置や敷地の選定について調査や審議を行う「第一回町公共施設等建設委員会」が十七日、町役場本庁舎で開かれた。中村信吉町長が委員十二人に委嘱・任命状を手渡し、諮問を行った。

現在、町は、本庁舎旧具志頭村役場と東風平庁舎（旧東風平町役場）

の分庁舎方式で住民に行や課題、新庁舎の必要性などについて報告を受け



しかし、住民からは交通の利便性やサービスの効率化、維持管理コストの面などから庁舎の一本化を求める声が上がっている。東風平庁舎は多額の賃貸料を払っており、町財政を圧迫している現状もある。

合併前の旧東風平町では、伊弉土地区画整理地区に新たな役場建設案が持ち上がり、一九九九年に役場の位置を同地区内に定める条例を可決した経緯がある。担当者から新庁舎建設の際には合併特例債を活用すること、同地区内に新庁舎が立地しなかった場合には事業計画の遅れが生じるというデメリットなども挙げられた。委員からは「(新庁舎

建設の) 財政的な裏付けはあるのか」「旧具志頭村側の住民にとっては不便になると思う人もいます。そのことを念頭に議論を進めるべきだ」といった意見が出された。

同委員会の金城敏光会長は「旧東風平町の決定もあり、旧具志頭村の住民の要望もある。整合性を取って、町民が納得のいくよう議論していきたい」と語った。

2008年(平成20年)10月23日 木曜日 琉球新報

## 住民サービス向上へ

### 新庁舎「建設地」を諮問

八重瀬町

【八重瀬】合併による町が進めた伊弉地区での新庁舎建設に向けた第一回八重瀬町公共施設建設委員会(金城敏光委員長)が十七日、町役場で開かれ、中村信吉町長から新庁舎の位置と敷地の選定について金城委員長に諮問依頼が手渡された。

町が進めた伊弉地区での新庁舎建設計画を参考事例として説明。八重瀬町新庁舎建設に当たって、計画を見直した上で、道路整備と区画整理で人口増加と企業進出が見込まれる伊弉地区で、新庁舎や文化センター(仮称)、大型商業施設を建設するなどの計画が報告された。区画整理は旧東風平町の計画で地権者から合意を得たことなどを挙げ、伊弉地区以外の建設では地権者から理解を得ることが難しいと

同委員会では、各課が課題と現状を説明。企画財政課は二〇一四年度の着工に向けて〇八年度内の位置選定と議会提案、〇九年度に住民説明会、一三年度までに基本設計、実施設計、用地買収する計画を打ち出した。委員からは、伊弉地区も候補地の一つとしなが

を改修した東風平庁舎を支所として行政運営している。しかし、住民サービスの不向き、東風平庁舎の年間約千六百万円の賃貸料、定員管理や事務の効率化の妨げなどの課題があるため、町は合併特例債を活用した建設を検討している。

## 1. 新庁舎整備の検討経緯について

- 平成11年10月 旧東風平町において、「東風平町役場の位置を定める条例」の一部改正により「伊覇土地区画整理事業地内」へ位置決定。（新庁舎建設に向けた基金積立てや関連計画を作成）
- 平成17年 3月 「新町建設計画」において、当分の間、分庁方式で庁舎を運営することで決定。（新庁舎は白紙）
- 平成18年10月 「第1次八重瀬町行政改革大綱」において新庁舎建設の是非について答申。（庁舎を一本化し組織・機構の集約化と検討に取組み、新庁舎の一定の方向性を見出す。）
- 平成19年11月 「八重瀬町行政事務改善委員会」から、窓口業務の一本化、合併特例債を活用しての新庁舎の可能性を検討する「新庁舎建設検討委員会（仮称）」設置の必要性が出された。
- 平成20年 3月 「平成20年度八重瀬町長施政方針」の中で新庁舎建設の検討が盛り込まれた。
- 7月 第1回「八重瀬町新庁舎庁内検討委員会」において、町関係課の課題や位置選定の候補地を選ぶ手法について協議。
- 8月 第2回「八重瀬町新庁舎庁内検討委員会」において、町関係課の課題や作業部会の設置依頼について協議。
- 8月 第1回「八重瀬町新庁舎庁内検討委員会部会」において、新庁舎の規模と可能性について協議。
- 8月 第2回「八重瀬町新庁舎庁内検討委員会部会」において、タウンセンター地区における公共公益施設用地取得の検討（新庁舎の可能性）について協議。
- 10月 第2回「八重瀬町新庁舎庁内検討委員会部会」において、新庁舎に係る基本指標、規模面積、建設費等について協議。

## 2. 新庁舎整備の必要性(現2庁舎体制の問題点)について

庁舎を一本化し、組織、機構の集約化を進め、すべての住民サービスが一つの窓口で可能となる「ワンストップ行政サービス」体制の構築。

### 1) 住民サービスの面から

- ア) 町民の多様化するニーズに対して迅速な対応が求められているが、用件が各部署にまたがるような場合、庁舎が分散していることにより対応が遅れている。
- イ) 東風平庁舎は住民生活に密接する住民課窓口・総合窓口は設置されているが、専門的で複雑な手続きは本庁舎でしかできないものがあるため、町民に不便をきたしている。
- ウ) 本庁舎が町の南端に位置するため、人口が集中する中・北部地域の方々の利便性に欠ける。

### 2) 事務事業の執行面から

- ア) 庁舎の分散により業務効率の低下をまねいている。
- イ) 庁舎が複数あることにより維持管理経費がかさむ。

### 3) 定員管理の面から

- ア) 定員管理上、職員は削減する方針（退職者の33%採用）であり職員配

置に支障がある。

4) 耐震性への対応

①災害時の防災拠点となり、②多数の町民が利用する施設の耐震化を進めることにより、地震発生による人命への被害や町民生活への影響を抑止する必要がある。

5) まちづくりへの貢献

ア) 町民の一体感の醸成を図ることができるような、新町全体のシンボリックな施設としての役割を期待する。

イ) より高度な住民サービスの提供のための効率的で機能的な行政サービス拠点としての役割を期待する。

ウ) 田園都市・市街地の活性化を促進させる拠点施設としての役割を期待する。

3. 新庁舎整備の検討にあたっての留意事項について

1) 旧町村の枠組みや地域間の利得にとらわれずに、新町の視点から検討する。

2) 地域の均衡ある発展を実現する。

4. 財政シミュレーションかたみた新庁舎整備について

1) 新庁舎の建設規模・概算費用の算定

2) 継続・新規事業の確認

3) 財源の見通し

4) 新庁舎整備の可能性等

5. 新庁舎の妥当性と整備に向けて

上記を踏まえて、新庁舎の妥当性と整備を判断する。

以 上

# 1 新庁舎整備の基本指標、規模及び建設費(案)について

## 1. 新庁舎建設の基本指標

新庁舎の建設に当たっての基本指標は以下のとおりである。

将来人口については、現在策定中の総合計画の基本構想において平成30年度の目標人口を30,000人（コーホート法による人口推計）と設定していることから、新庁舎検討にあたってはそれを踏襲する。平成26年度の職員数については、集中改革プランにおいて目標値が示されていないので具体検討作業の中で調整するものとする。

表 基本指標

項目	事項	備考
①将来人口	30,000人	平成30年度(2018年) 総合計画(案)の将来人口フレーム
②将来職員数	200人	類似団体及び定数モデルを参考
③議員数	16人	「八重瀬町議会の議員の定数を定める条例」 より

## 2. 地方債算定基準による庁舎面積

### ①事務室面積

総務省の庁舎建設事業費の標準算定には非常勤職員が含まれていない。行財政改革による常勤職員数の削減が進むなか、非常勤職員の執務面積も考慮する必要がある。よって、庁舎面積の算定には非常勤職員29人を一般職員に加算することとする。

下表に示すとおり、平成20年7月1日現在の給与・定員管理等の資料を基に推計すると、新庁舎には194人の職員が入居し、事務室面積は1,468㎡が必要となる。今後は、前述した集中改革プランとの調整、現況での庁舎外施設利用状況なども加味した職員数の検討等が必要である。

表 事務室面積の算定（人口5万人未満の市町村）

項目	基準面積(㎡)	人数(人)	事務室面積(㎡)	備考
特別職	54.00	3	162.00	換算率12.0×4.5㎡
課長級	11.25	17	191.25	換算率2.5×4.5㎡
課長補佐・係長級	8.10	92	745.2	換算率1.8×4.5㎡
一般職員	4.50	53	238.5	
非常勤職員	4.50	29	130.5	一般職員145人×20%
計		194	1,467.5	職員数は集中改革プラン等と調整

※ 平成22年以降の八重瀬町定員管理計画は策定されていない。

※ 平成26年時点の職員数は200人と想定する。そのうち、幼稚園15人、保育所7人、小学校4人（東風平・白川・具志頭・新城小学校に司書1人）、中学校2人（東風平・具志頭中学校に司書1人）、給食

センター2人（東風平・具志頭給食センターに管理職員1人）、保健センター5人（保健師3人、栄養士1人及び事務員1人）の35人を除く。

## ②地方債算定基準による庁舎面積

上記の職員人数及び事務室面積を基に、地方債算定基準による庁舎面積を想定すると約4,500㎡が必要となる。

ただし、前述したように、新庁舎への入居職員数や議員数の考え方等、建物の床面積に大きく影響を与えることから、今後の検討課題とする。

表 総務省地方債算定の庁舎建設基準による庁舎面積（人口5万人未満の市町村）

区分	対象数量（人）	基準	算定面積（㎡）	備考
①事務室	194		1,468	事務スペース、応接室等
②倉庫		事務室×13%	191	書類保管庫
③会議室等	165	常勤職員数×7㎡	1,155	会議室、トイレ、洗面所等
④玄関・廊下		（上記1+2+3）×40%	1,126	玄関、広間、廊下、階段その他の通行部分
⑤車庫		台数×25㎡	-	※今後の検討
⑥議事関係	16	議員数×35㎡	560	議場、委員会室等
合計面積			4,500	

※ 建築面積を1,500～2,000㎡程度と想定すると、地上3階建て程度となる。

## ③現庁舎と新庁舎の標準面積の比較検討

庁舎の面積を比較すると、新庁舎の方が328㎡上回っている。

表 標準面積の比較検討

区分	床面積合計（㎡）		敷地面積（㎡）		
	①現庁舎	本庁舎（字具志頭659番地）	2,381.03	4,172	7,872
	支所（字東風平192番地8）	1,790.28	3,962		
②新庁舎（標準規模）		4,500		9,000	
	②-①		328		-2,834

## ④敷地面積の検討

庁舎を建設する場合に必要とされる敷地面積の算定根拠として、庁舎の床面積と駐車場の面積及びオープンスペースの面積が対象となる。

庁舎の建築面積については、3階建て程度とし、庁舎本体に屋外附帯工分を含めて面積を2,000㎡に設定した。現在の駐車場は、一般駐車場（身障者用を含む）99台、公用車43台（バス用を含む）が確保されているが、現混雑度を考慮すると、一般駐車場は現在の2倍程度の台数が必要と考えられる。庁舎勤務職員の90%が車通勤と想定されるが、現段階では職員駐車場分については別扱いとする。

表 駐車場の台数算定

一般駐車場	99台×2倍	198台	別紙
公用車駐車場		43台	別紙
計		241台≒250台	
職員駐車場	191人×0.9倍	172台≒180台	非常勤職員を含む

駐車場については、250台×25㎡/台=6,250㎡が必要となる。また、オープンスペースは災害時や町民イベント等の広場と修景施設等を1,000㎡と想定する。よって、敷地面積は(建築面積2,000㎡+駐車面積6,250㎡+修景施設等1,000㎡=9,250㎡)9,500㎡と想定する。職員駐車場については、類似団体を参考にすると借地契約において利用しているケースが多く、庁舎の敷地面積にはカウントしないが、面積としては180台×25㎡/台=4,500㎡程度が必要となる。

### 3. 庁舎の建築及び外構工事費の検討

庁舎の建築費については、上記の地方債算定基準による庁舎面積4,500㎡で検討する。建築工事単価については、近隣市町などの事例単価を参考にする。

建築工事単価は、①19.3万円/㎡(総務省地方債算定の庁舎建設事業費の標準単価165,700円(RC造・4階以下・耐用年数50年)×1.16倍(沖縄地域))、②15.6万円/㎡(那覇市銘苅庁舎(重量S造・耐用年数38年)(リスパック方式(10年後にリース会社から無償譲渡)))、③25.3万円/㎡(南城市玉城庁舎(SRC造・耐用年数50年))、④30.6万円/㎡(南城市大里庁舎(SRC造・耐用年数50年))、⑤25.5万円/㎡(糸満市庁舎S造・耐用年数38年)、⑥25.0万円/㎡(南風原庁舎RC造・耐用年数50年)と設定し、外構工事(平面駐車場等)の標準単価は2万円/㎡と設定し検討する。

その結果、最小費用は8.7億円から最大費用13.8億円までの幅で新庁舎の建築費が想定される。

表 建築及び外構工事費の検討

項目	単価 (万/㎡)	費用(億円)						備考
		庁舎の延床面積4,500(㎡)及び外構面積7,000(㎡)						
		①	②	③	④	⑤	⑥	
1. 建築工事①	19.3	8.7						総務省の標準単価(沖縄県)
” ②	15.6		7.1					那覇市銘苅庁舎(リスパック方式)
” ③	25.3			11.4				南城市玉城庁舎
” ④	30.6				13.8			南城市大里庁舎
” ⑤	25.5					11.5		糸満市庁舎

" ⑥	25.0						11.3	南風原町
2. 外構工事 (駐車場等)	2.0	1.5						標準単価を採用
合計		10.2	8.6	12.9	15.3	13.0	12.8	

#### 4. 庁舎の用地購入費の検討

庁舎の用地購入費については、上記の庁舎敷地面積 9,500 m<sup>2</sup> で検討する。

土地単価は、①6.0 万円/m<sup>2</sup> (本町の市街化区域の宅地)、②2.8 万円/m<sup>2</sup> (本町の都市計画区域外の宅地) と設定し検討する。

その結果、最小費用は 2.7 億円から最大費用 5.7 億円までの幅で新庁舎の用地購入費が想定される。

表 用地購入費の検討

項目	単価 (万/m <sup>2</sup> )	費用 (億円)		備考
		庁舎の敷地面積 9,500 (m <sup>2</sup> )		
		①	②	
用地購入①	6.0	5.7		市街化区域の宅地を想定 (公示価格)
" ②	2.8		2.7	都市計画区域外の宅地を想定 (公示価格)

#### 5. 庁舎の建設費の検討

庁舎の建設費は、上記の建築工事費、外構工事費及び用地購入費の合計とする。その結果、最小費用は 11.3 億円から最大費用 21.0 億円までの幅で新庁舎の建設費が想定される。

表 建設費の検討

	費用 (億円)		備考
	最小費用	最大費用	
1. 建築工事費	7.1 (那覇市銘苅庁舎・S造・耐用年数 38 年・リースバック方式 (PFI の一種))	13.8 (南城市大里庁舎・SRC 造・耐用年数 50 年)	近隣市町の建築工事単価を採用
2. 外構工事費	1.5		平面駐車場等を含む
3. 用地購入	2.7 (都市計画区域外の宅地を想定)	5.7 (市街化区域の宅地を想定)	宅地を想定
合計	11.3	21.0	

※ 「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」より建物の耐用年数を決定した。



4 現庁舎の利用実態（課の配置、職員配置・事務・職員について）

課名	総職員数	事務補助員	本庁舎		東風庁舎		区画整理		東改善		具改善		歴史民俗資料館		体育館		保健センター		保育所	小学校	中学校	幼稚園	東給食	具給食	出向																				
			職員	事務補助	職員	事務補助	職員	事務補助	職員	事務補助	職員	事務補助	職員	事務補助	職員	事務補助	職員	事務補助								職員	看護士																		
1 同 議会事務局	3	0	3																																										
1 総務課	10	0	9																							1																			
2 企画財政課	7	0	7																																										
3 行政経営課	7	0	7																																										
4 住民環境課	16	2	8	2	6																					2																			
5 税務課	15	6	14	6	1																					2																			
6 社会福祉課	13	0	10	1																						2																			
7 児童家庭課	35	2	8	2															27																										
8 健康保険課	15	16	8	14	1																					1																			
9 会計課	5	1	4	1																																									
10 経済課	9	2			9	2																																							
11 農業土木課	11	3			10	3																				1																			
12 下水道課	6	4			6	4																																							
13 都市建設課	12	2			11	2																				1																			
14 学校教育課	34	3			6	3															4	2	15	4	3																				
15 区画整理課	13	4					13	4																																					
16 社会教育課	15	6							5	1	3		4	5	3			5		7	4	2	15	1	1																				
合計	226	51	78	25	52	14	13	4	5	1	3	0	4	5	3	0	5	2	27	4	2	15	4	3	8																				
本庁舎：9課1局	126	27																								7	3	9	3	6	17	66	103	27											
東風平庁舎：7課	100	24																								3	9	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	8

# 沖縄県 八重瀬町

人口(H19.3.31)	(単位:人,km <sup>2</sup> )
26,406	
面積(H18.10.1)	26.90
職員数(H19.4.1)	233
一般行政部門	168
教育部門	52
消防部門	0
公営企業等会計部門	13

(現状について)  
 職員数の現状は、土木部門(区画整理事業、公園事業等の大型事業による事務量の増)、民生部門(保育所及び学校給食センター)の統廃合、民営化の遅れ)農林水産部門(農村総合整備事業等の事務量の増)税務部門(徴収業務の強化)が類似団体との比較で超過し、他部門では下回っているものの、全体的に113%と類似団体平均を上回っている。  
 試算職員数との比較、5年間の純減目標については、町村平均を値を下回っている。

## 職員数の現状と取組

①H19職員数の現状1 - 試算職員数との比較 -

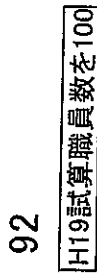
普通会計部門 > [ 一部事務組合等を含めた職員数 ] (八重瀬町の職員数)

職員数 ( 257 人 ) ( 242 人 )

試算職員数 ( 273 人 ) ( 242 人 )

(参考)非合併区分による試算職員数 209 人 ( 172 人 )

※一部事務組合等の職員数を算入し、試算職員数と比較。



H19類似団体平均を100

②H19職員数の現状2 - 類似団体平均との比較 -

普通会計部門(人口1万人当たり) >

職員数 ( 83 人/1万人 )

類似団体平均 ( 195 人 ) ( 74 人/1万人 )

※類似団体平均の職員数は、当該団体の実職員ベースに置き換えた数値。

類似団体とは、全市区町村を指定都市、中核市、特別市、一般市、特別区、町村に区分し、さらに、一般市と町村は、人口と産業構造に応じて分類したグループのうち、当該団体と同じグループに属する団体をいう。

## < 町村 >

【職員数と試算職員数の算出】

職員数	(A)	
普通会計部門	(B)	37
一部事務組合等	(A)+(B)	257
試算職員数		
試算式(町村、合併、人口2.0万人以上)	(a)	219
8.3 人 × 人口(千人)	(b)	4
0.16 人 × 面積(km <sup>2</sup> )	(c)	56
一定値	(a)+(b)+(c)	
試算職員数(一部事務組合等含む)		

※試算職員数は、試算式による合算後、四捨五入したものの

(職員数の推移や今後の取組について)  
 「八重瀬町集中改革プラン」に基づいて、適正な人員配置に努めています。具体的には、平成17年4月(248人)から平成22年4月(225人)までの5年間で23人(9.3%)削減することを目標としています。3年目にあたる19年4月は233人で15人(6.0%)を削減しました。

今後は、職員採用についても退職者の欠員補充は必要最小限にとどめながら、現業職員の不補充、保育所の民間移譲を行うなど、業務の見直しに取り組みながら、効率的な行政

H22町村平均を100

③5年間(H17~H22)の取組

< 全職員ベース >

純減目標	H17	H19	H22
▲ 9.3 %	248	( 233 )	→ 225
▲ 8.8 %	248		→ 226

※町村平均のH22職員数は、当該団体が町村平均並の純減を行うものとして推計した数値であり、グラフはその数値を100としている。

○八重瀬町議会の議員の定数を定める条例

(平成20年9月19日条例第1号)

八重瀬町議会の議員の定数は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第91条第1項の規定に基づき、16人とする。

附 則

(施行期日)

この条例は、公布の日から施行し、この条例の施行日以後初めてその期日を告示される一般選挙から適用する。

## 東風平町役場仮庁舎概要

### 敷地の状況

東風平町字東風平東風平原192-8番地

面積3,962㎡ (1,200坪)

建物の状況 (現況)	増築 [議会議場]	合 計
1階 1,061.04㎡	0	1,061.04㎡
2階 729.24㎡	151.11㎡	880.35㎡
R階 56.40㎡	0	56.40㎡
小計 1,846.68㎡	151.11㎡	1,997.79㎡
機械室 70.00㎡	0	70.00㎡
浄化槽 26.52㎡	0	26.52㎡
小計 96.52㎡	0	96.52㎡
合 計 1,943.20㎡	151.11㎡	2,094.31㎡

仮庁舎設計監理委託料 1,995,000円 1

### 仮庁舎請負工事費

総 合 計 26,894,000円 2

《内議会議場部分》 15,114,750円

《議場部分以外》 11,779,250円

1 + 2 = 28,889,000円

(1)	ときは、協議し、相互に協力して円満な解決をはか
(2)	るものとする。
(3)	記
(4)	「物件の表示」
(5)	本件建物の表示
(6)	所 在 島尻郡八重瀬町字東風平192番地8
(7)	家屋番号 192番8
(8)	種 類 診療所
(9)	構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建
(10)	床面積 1階 1061.04平方メートル
(11)	2階 729.24平方メートル
(12)	PH(附属建物) 70.00平方メートル
(13)	機械室(別棟) 112.32平方メートル
(14)	本件建物の敷地の表示
(15)	所在 島尻郡八重瀬町字東風平東風平原
(16)	地番 192番8
(17)	地目 畑
(18)	地積 3962平方メートル
(19)	以上
(20)	

公 証 人 役 場

## 所在地

具志頭村字具志頭659番地

敷地面積 7,872m<sup>2</sup>

延床面積 2,384.03m<sup>2</sup>

## 事業経過概要

平成13年8月 実施設計監理委託業務発注

平成13年9月 実施設計発注

平成13年9月 設計業者と各課調整

平成13年10月 具志頭中学校跡地利用委員会へ実施設計説明会

平成13年12月 実施設計完了

平成14年2月 建設工事請負契約締結

平成14年2月 建設工事安全祈願祭

平成14年6月 工事完了

## 施行業者名

【実施設計】野原建築設計事務所

【建築A工区】(有)平良建設・丸繁建設 建設工事共同企業体

【建築B工区】(有)新土建

【電気A工区】真喜志電設・幸電設 建設工事共同企業体

【電気B工区】マエダ電気工事株式会社

【空調A工区】丸友設備・丸新設備工業 建設工事共同企業体

【衛生A工区】(有)澄 弘

【空調・衛生B工区】(有)まるや開発

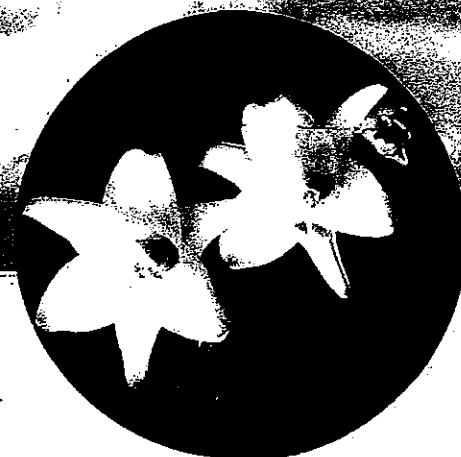
【撤去及び外構】大和工業

## 事業費の概要

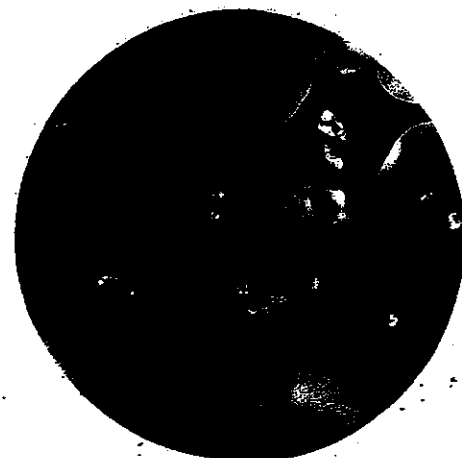
事業名 具志頭村役場増改築工事	
項目	金額
設計監理委託料	7,000,000
建築工事	258,000,000
備品購入費	3,283,000
計	268,283,000



村木：リュウキュウコクタン



村花：テッポウユリ



村花木：ブーゲンビリア



村魚：トビウオ



## I. 現庁舎の駐車台数:

1. 庁舎の全駐車台数:  $86+56=142$ 台

1) 本庁舎: 86台

(1) 東側エリア 3 (大型車) + 25 (普通自動車) + 20 (軽自動車)  
= 48台

(2) 西側エリア  $10+10+16+2$  (身障者用) = 38台  
計 86台

2) 東風平庁舎: 56台

(1) 北側エリア  $6+6+6+5+2$  (身障者用) = 25台

(2) 東側エリア 6台

(3) 南側エリア  $8+8+5+2+2=25$ 台

計 56台

2. 公用車の駐車台数: 43台(平成20年度)

1) 本庁舎: 16台 (一般車両12台+特殊車両4台)

2) 東風平庁舎: 18台 (一般車両15台+特殊車両3台)

3) 出先庁舎(区画整理課、資料館、東風平改善センター、東風平体育館):  
9台

計 43台

## II. 新庁舎(庁舎統合方式)の駐車台数: $198+43=241$ 台

≒ **250台**

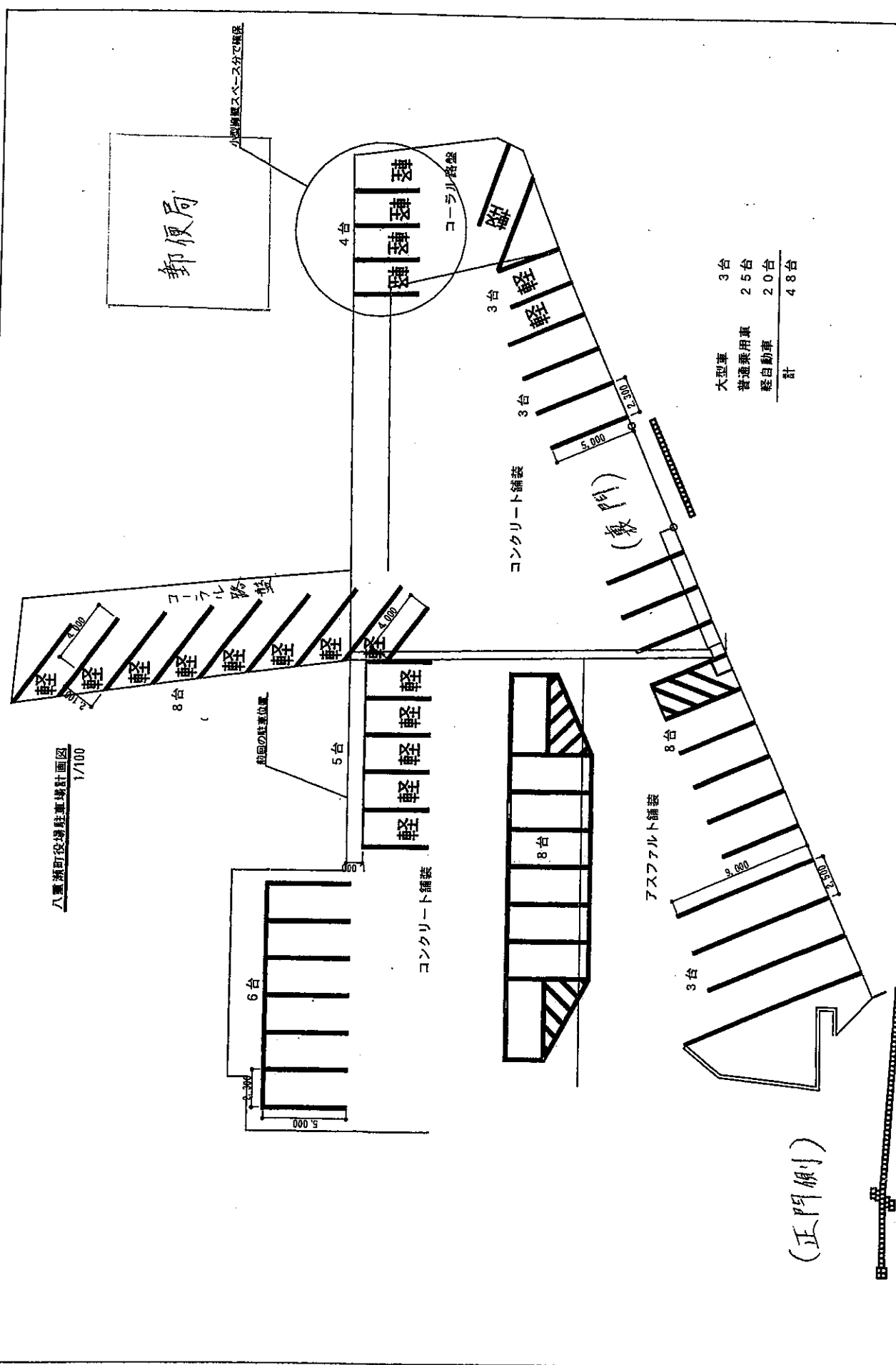
1. 一般の駐車台数:  $(142台-43台) \times 2倍=198$ 台

※ 現駐車場は既に飽和状態なので、今後の住民の安全・利便性と防災・緊急時の駐車スペース等を確保するため、現駐車台数の2倍でカウントとする。

2. 公用車の駐車台数: 43台(平成26年度)

※ 現時点では公用車の削減計画がないので、現台数でカウントする。

八重瀬町役場軽車庫計画図  
1/100



大型車	3台
普通乗用車	25台
軽自動車	20台
計	48台

(正門側)

八里瀬庁舎における配置台数

番号	課(局)名	車種	車種	初年度登録年度	当初登録年月日	次回車検年月日	前回車検工場	備考	用途	種別	特殊	
1	議会事務局	沖縄530	2101 トヨタ クラウン	乗用車	平成11年6月	平成8年6月9日	平成22年6月13日	カミサト自販	議長専用車	乗用	小型	特殊車両
2		沖縄33	3934 トヨタ ハイエース	ハイエース	平成6年10月	平成6年10月30日	平成21年11月25日	上原自動車整備工場	議会バス	乗用	普通	特殊車両
3	総務課	沖縄33	1443 トヨタ	乗用車	平成6年6月	平成6年6月9日	平成21年6月8日	一日ばしモータース	町長専用車	乗用	普通	特殊車両
4		沖縄500	323 トヨックスプリンター	ワゴン	平成14年5月	平成14年5月31日	平成21年6月1日	くしあみトイビス		乗用	小型	
5	会計課	沖縄50	7437 ダイハツミラ	軽四輪	平成10年1月	平成10年1月26日	平成21年1月26日	盛オートサービス		乗用	軽自	
6	企画財政課	沖縄50	8237 スズキアルト	軽四輪	平成14年4月	平成14年4月10日	平成21年4月10日	ヤマト自動車整備工場		乗用	軽自	
7	行政経営課	沖縄59	6648 トヨタカローラ	ワゴン	平成11年11月	平成11年11月17日	平成22年11月14日	カミサト自販		乗用	小型	
8		沖縄200	966 ミツビシ(マツダ)ス	マツダ	平成19年11月	平成19年11月27日	平成20年11月26日	沖縄みそ自動車	マツダ	乗合	普通	特殊車両
9	住民環境課	沖縄50	6814 ダイハツミラ	軽四輪	平成9年12月	平成9年12月25日	平成20年12月24日	盛オートサービス		乗用	軽自	
		沖縄50	1762 トヨタカローラ	ワゴン	平成10年5月	平成10年5月29日	平成21年5月28日	盛オートサービス		乗用	小型	
	環境係(東分)	沖縄100	2993 トヨタ(ダンプ)	軽四輪	平成13年5月	平成13年5月1日	平成22年5月14日	環境係が執行		貨物	普通	特殊車両
		沖縄40	8136 スズキアルト(軽トラ)	軽四輪	平成5年3月	平成15年3月4日	平成21年3月28日	ヤマト自動車整備工場	環境衛生	貨物	軽自	特殊車両
13	税務課	沖縄51	4658 トヨタカローラ	ワゴン	平成8年7月	平成8年7月26日	平成21年11月27日	ヤマト自動車整備工場		乗用	小型	
14	社会福祉課	沖縄50	5337 スズキアルト	軽四輪	平成12年1月	平成12年1月28日	平成21年1月29日	カービット・K		乗用	軽自	
15	児童家庭課	沖縄50	6803 ダイハツミラ	軽四輪	平成7年10月	平成7年10月12日	平成20年10月26日	呉屋自動車		乗用	軽自	
16	健康保険課	沖縄50	4473 トヨックスプリンター	ワゴン	平成13年2月	平成13年2月1日	平成22年1月31日	朝坂金・塗装		乗用	小型	
	経済課	沖縄300	8922 トヨタハイエース	乗用車	平成17年6月	平成17年6月28日	平成22年6月28日	車検込みリース	リース	乗用	普通	
	(農委委員会)	沖縄400	3832 ビックアップ	ピックアップ	平成11年1月	平成11年1月28日	平成21年3月25日	貴オートサービス		乗用	小型	
		沖縄500	6324 トヨタカルディナ	ワゴン	平成17年11月	平成17年11月24日	平成20年12月23日	仲座オートサービス		貨物	小型	
	農業土木課	沖縄530	2623 トヨタカルディナ	ワゴン	平成11年7月	平成14年7月25日	平成22年7月30日	ビットインボデー		乗用	小型	
		沖縄500	2933 トヨックスプリング	ワゴン	平成18年4月	平成18年4月27日	平成21年4月26日	車検込みリース	リース	乗用	小型	
		沖縄500	2067 トヨックスプリンター	ワゴン	平成10年6月	平成10年6月1日	平成21年5月31日	貴オートサービス		乗用	小型	
	下水道課	沖縄300	8697 トヨタウィッシュ	乗用車	平成16年6月	平成16年6月29日	平成21年6月23日	車検込みリース	リース	乗用	普通	
		沖縄501	479 トヨタウィッシュ	ワゴン	平成20年4月	平成20年4月24日	平成23年4月23日	新規	リース	乗用	小型	
	都市建設課	沖縄100	3451 ニッサン(ダンプ)	ピックアップ	平成12年11月	平成15年12月4日	平成20年11月29日	東自動車		貨物	普通	
		沖縄500	4577 トヨタウィッシュ	ワゴン	平成17年7月	平成17年7月1日	平成22年6月30日	車検込みリース	リース	乗用	小型	
		沖縄500	3280 トヨタウィッシュ	ワゴン	平成18年5月	平成18年5月1日	平成21年4月30日	車検込みリース	リース	乗用	小型	
		沖縄400	4738 トヨタ ダンプ	軽四輪	平成3年11月	平成11年3月30日	平成21年3月30日	仲座オートサービス	2t車	貨物	小型	特殊車両
	学校教育課	沖縄500	4607 トヨタハイサム	ワゴン	平成8年8月	平成12年6月28日	平成22年6月30日	一日ばしモータース		乗用	小型	
	東風平庁舎 集中管理車	沖縄500	3396 トヨックスプリンター	ワゴン	平成11年8月	平成11年8月30日	平成20年8月30日	ヤマト自動車整備工場		乗用	小型	
		沖縄530	7130 トヨックスプリング	ワゴン	平成17年1月	平成17年1月25日	平成22年1月24日	沖縄トヨタ自動車		乗用	小型	
32	本庁舎 集中管理車	沖縄500	7051 トヨタノア	ワゴン	平成12年1月	平成12年1月18日	平成21年2月14日	トヨタ沖縄那覇店		乗用	小型	
33		沖縄501	9782 スズキアルト	軽四輪	平成6年3月	平成6年3月16日	平成21年3月19日	TV自動車センター	広報車	乗用	軽自	
34		沖縄50	4774 スズキアルト	軽四輪	平成8年5月	平成8年5月31日	平成21年6月1日	ホカマオート	雨濡り有り	乗用	軽自	
	区画整理課	沖縄500	3881 スバル	軽四輪	平成15年5月	平成15年5月28日	平成22年5月31日	仲座オートサービス		乗用	小型	
		沖縄300	8799 トヨタエステマ	乗用車	平成15年7月	平成15年7月18日	平成20年7月18日	TV自動車センター	リース	乗用	普通	
		沖縄580	3108 ダイハツミラ	軽四輪	平成17年10月	平成17年10月28日	平成20年10月27日		リース	乗用	軽自	
		沖縄501	2881 トヨタウィッシュ	ワゴン	平成19年4月	平成19年4月27日	平成22年4月26日		リース	乗用	小型	
	資料館 (東風平 改善センター)	沖縄50	822 スズキアルト	軽四輪	平成6年4月	平成8年4月18日	平成21年4月29日	TV自動車センター		乗用	軽自	
		沖縄51	5236 トヨタノア	ワゴン	平成9年12月	平成14年12月18日	平成20年12月26日	ヤマト自動車整備工場		乗用	小型	
	(東風平 体育館)	沖縄45	2895 トヨタカルディナ	ワゴン	平成7年3月	平成7年3月31日	平成21年4月5日	ヤマト自動車整備工場		貨物	小型	
		沖縄530	7130 トヨタカルディナ	ワゴン	平成13年9月	平成16年6月23日	平成20年9月6日	貴オートサービス		乗用	小型	

乗用	12	16
特殊	4	
軽自	15	18
特殊	3	
軽自	9	9
特殊	0	
計	43	

出先庁舎における車両配置数

1	(社会福祉会館)	沖縄200	241	三菱(マツダ)	マツダ	平成12年6月	平成12年6月27日	平成21年6月26日	沖縄みそ自動車	マツダ	乗合	普通	特殊車両
4	(保健センター)	沖縄400	2317	ニッサン	ワゴン	平成14年6月	平成14年6月14日	平成21年6月13日	TV自動車センター		貨物	小型	
		沖縄50	3835	三菱ミニカ	軽四輪	平成10年6月	平成10年6月18日	平成21年2月28日	カービット・K		乗用	軽自	
		沖縄50	8836	スズキアルト(広報車)	軽四輪	平成13年4月	平成13年4月23日	平成22年4月23日	カミサト自販		乗用	軽自	
5		沖縄88	2637	トヨタハイエース	ハイエース	平成4年11月	平成4年11月25日	平成20年12月5日	TV自動車センター	機能訓練車	特種	普通	特殊車両
6	(東風平 給食センター)	沖縄50	8817	スズキワゴンR	軽四輪	平成9年5月	平成9年5月30日	平成22年5月30日	新和機工		乗用	軽自	
7		沖縄100	7171	トヨタ		平成15年6月	平成15年6月6日	平成21年6月5日	仲座オートサービス		乗用	普通	特殊車両
8	(具志頭 給食センター)	沖縄50	9830	スズキアルト	軽四輪	平成6年3月	平成6年3月17日	平成21年3月19日	新和機工		乗用	軽自	
9		沖縄100	3410	いすゞ		平成18年7月	平成18年7月31日	平成20年7月30日		リース	貨物	普通	特殊車両
10	東風平体育館	沖縄40	9027	ダイハツ ダンプ	軽四輪	平成15年6月	平成15年6月2日	平成21年6月1日	カミサト自販		貨物	軽自	特殊車両
11		沖縄40	7918	スズキ ダンプ	軽四輪	平成10年10月	平成10年10月16日	平成20年10月17日	くしあみトイビス		貨物	軽自	特殊車両
12		八重瀬町	13	原付バイク	オートバイ	平成16年6月	平成16年6月17日		自賠責保険期限(H21.6)		貨物	軽自	特殊車両
13	東風平中学校	沖縄400	1623	マツダ		平成14年6月	平成14年6月19日	平成22年6月19日	カービット・K	学校車	原付	原付	特殊車両
14		沖縄400	1427	マツダ		平成18年6月	平成18年6月30日	平成21年6月29日	白川自動車		貨物	小型	特殊車両
15		沖縄11	6597	トヨタ		平成10年2月	平成10年2月24日	平成21年2月23日	カービット・K		貨物	普通	特殊車両
16		八重瀬町	17	原付バイク	オートバイ	平成11年12月	平成16年6月17日		自賠責保険期限(H20.12)		原付	原付	特殊車両
17	具志頭中学校	沖縄300	9985	トヨタ		平成10年5月	平成10年5月29日	平成21年5月28日	一日ばしモータース	学校車	乗用	普通	特殊車両
18	東風平小学校	沖縄40	5113	スズキ軽トラック		平成12年11月	平成12年11月14日	平成20年11月15日	新和機工	学校車	貨物	軽自	特殊車両
19		沖縄300	4529	トヨタ		平成12年11月	平成12年11月15日	平成21年11月14日	新和機工		乗用	普通	特殊車両
20	白川小学校	沖縄400	8267	トヨタバン		平成11年11月	平成11年11月17日	平成20年11月19日	カービット・K	学校車	貨物	小型	特殊車両
21	具志頭小学校	沖縄300	2841	トヨタハイエース		平成12年9月	平成12年9月28日	平成21年9月27日	くしあみトイビス	学校車	乗用	普通	特殊車両
22	新城小学校	沖縄430	50	ニッサン		平成11年4月	平成11年4月21日	平成21年4月27日	一日ばしモータース	学校車	貨物	小型	特殊車両
23	通学・通園バス	沖縄200	44	日野							乗合	普通	特殊車両
24		沖縄200	45	日野							乗合	普通	特殊車両
25		沖縄200	46	日野							乗合	普通	特殊車両
26		沖縄200	47	日野							乗合	普通	特殊車両
27		沖縄200	964	日野							乗合	普通	特殊車両
28		沖縄22	109								乗合	普通	特殊車両
出先機関小計										乗	4	28	
										特殊	24		
総合計										一般	40		
										特殊	31		



# 八重瀬町新庁舎庁内検討委員会部会の位置づけ

